



Topics
1

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業 「地域とともにある学校づくり」研修会を開催しました！

平成29年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、それまで任意であった学校運営協議会の設置が努力義務となりました。

県教育委員会では、「令和5年度までにコミュニティ・スクールの導入率を100%にする」という目標を掲げて様々な施策を推進しています。

その取組の一環として、8月30日に「地域とともにある学校づくり」研修会をオンラインで開催しました。

コミュニティ・スクールを活用した取組発表等

香美市(キャリア教育)

発表者：香美市教育委員会、片地小学校長

よってたかって地域が育てる教育

子どもたちの育ちを「よってたかって」みんなで考える教育を推進しています。地域の学びや活動と子どもをつなぎ、その成果を香美市の未来へつなぐことを目指し、市内全小中学校でコミュニティ・スクールを活用した「キャリア教育」に取り組んでいます。

児童が自分たちで合宿を創り、地域、保護者、工科大の学生など応援してくれた人々の後ろ姿が生き方のモデルとなっています。



津野町(道徳教育)

発表者：津野町教育委員会、中央小学校長

子どもの育ちを地域の育ちにつなげる



「つなぐ」をキーワードに、学校・保護者・地域に加え、行政・福祉・医療等関係機関とも連携し、地域全体の育ちにつなげています。

子どもの育ちを地域の育ちにつなげるため、道徳教育を基盤としたコミュニティ・スクールに取り組んでいます。参加型から授業に参画するという型に変え、子どもたちと地域の方がともに話し合う活動を取り入れることにより、自分事として考え、課題解決に向けて探究する子どもを育て、地域の育ちにつなげています。

黒潮町(学校安全・防災教育)

発表者：黒潮町教育長、南郷小学校長

地域総がかりでふるさとへの貢献意識を育てる



防災・安全教育が単なる訓練や知識の習得で終始せず、自ら地域社会に貢献する態度の育成を図るため、児童の思考・発見から次の行動へとつなげる過程を大切にしています。

学校運営等にしっかりと意見が言える経営感覚を持った運営協議会を目指しています。学校、子ども、地域と共に、課題を見つけ解決する地方創生型協議会を実現し、志を持ってふるさとに帰る人材を育成することを目指しています。

講話

京都光華女子大学准教授 西 孝一郎先生

4つのキーワード

「こどものために」「みんなで」「つなぐ」「地域とともにある学校」⇒コミュニティ・スクールは人をつなぐ営み。

積極的にかかわる、深くかかわる、責任をもって取り組む

地域とともに育った子どもは、人のために役立とうとする「人」に育ちます。今と未来の「こどもたちのため」の協議会を行い、大人が共に助け合う姿が、「共助」の意識につながります。「子どもは、みんなで育てる」という意識を持って、決裁型よりも話し合い型の協議会を目指すことが大切です。

また、小中一貫教育とコミュニティ・スクールの一体的な推進による、義務教育9年間の学びの充実が期待されます。



詳しくは小中学校課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/>



小中学校課 教育支援第一担当
TEL : 088-821-4735

教育センターでは、教員の ICT 活用指導力向上のための研修を進めています。本号では、初任者研修から中堅教諭等資質向上研修等の年次研修で実施している教科研修での取組を紹介します。

研修では、研修のツールとして ICT を活用し、ICT 活用の良さを実感できるようにします。また、日常的に ICT を活用することで、ICT 操作スキルを自然と身に付けられるようにし、授業での実践に結び付けられるようにしています。

◆教科研修における ICT 活用

校種別、教科別研修において、受講者が 1 人 1 台端末を用いて Google アプリを活用し、受講者の個人思考やグループ協議、アンケート分析等を行っています。

<活用例>

- ・ Classroom 内の Google ドライブで研修資料を提示
- ・ 研修のテーマに沿って、Jamboard を使って意見交流
- ・ Forms でアンケートに答え、集計結果を共有
- ・ 検討事項をドキュメントに示し、共同編集機能を使って加筆修正



受講者からの感想

- ・ 学習活動と ICT 機器の活用において、活動だけして学びがないという状況にならないように、何のためにその学習活動をするのかいつも考えるようにしたい。
- ・ ICT を実際に活用することで、便利さについて学ぶことができたが、クリックの多さに戸惑いを感じた。具体的な指示の必要性も学ぶことができた。
- ・ 研修自体もオンラインになってきており、授業の中でも ICT を活用しなければならないという危機意識をもった。Google の Jamboard や Classroom の使い方を学んだので、生徒が実際に使用する前から教員が使い、授業への取り入れ方を検討したい。
- ・ ICT 機器を有効に活用するためには、まず自分が使うタイミングや操作方法を学んで身に付けておかなければならないと思った。

◆コロナ禍におけるオンライン研修

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合による教科研修を教育センターから各所属校へライブ配信を行うことで実施しました。

<活用例>

- ・ Google Meet または Zoom を用いた研修を実施。画面共有を併用して協議。
- ・ Google Meet または Zoom で教職員支援機構の動画を画面共有し視聴し、Jamboard で意見交流。
- ・ Zoom のホワイトボード機能を使ってアイスブレイクし、学習指導案検討。



また、指導主事による学校訪問が中止になり、公開授業をオンラインで実施する学校もありました。教室の様子を Google Meet を用いてライブ配信し、教育センター等から指導主事が授業を参観し協議するという試みです。

コロナ禍において、このようなオンラインによる研修や公開授業は、各学校の ICT 環境が整備されてきているからこそ実現できます。今後も GIGA スクール構想により実現した ICT 環境を効果的に活用して、研修の充実を図ってまいります。



詳しくは高知県教育センターホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310308/>



高知県教育センター

TEL : 088-866-3890

令和3年度高知県公立高校産業教育PRイベントを開催しました！

高知県内の公立高校専門学科等の様々な取組と、その学科で学ぶ生徒の学習成果を広く県民の皆さまに知っていただき、産業教育に対する理解を深める機会としていただけたようPRイベントを開催しました。

また、公共の機関であるオーテピア高知図書館で開催し、タイアップすることで、県民の皆さまに、職業に必要な能力や資格、進学時の経済支援制度などの情報提供や、将来の自立に向けた進路が選択できるような書籍等の紹介を行いました。



◆開催日
令和3年7月22日(木)・23日(金)〔「学校を知ろう」(学校紹介パネル展)は8月9日(月)まで開催〕

◆会場
オーテピア高知図書館 2・4階



◆来場者数
小・中学生、一般 延べ533名来場 (令和3年7月22日(木)・23日(金))

◆実施内容

| | | |
|--|--|---|
| ①学校を知ろう (学校紹介パネル展) |  |  |
| ②学科の魅力を知ろう (各学科(専攻・コース・系列)のPR) | | |
| ③やっってわかる産業教育! みんなで体験しよう |  |  |
| ④「ようこそわが校へ Welcome to our school」CMコンテスト | | |
| ⑤産業教育を支える道具博物館 in オーテピア |  |  |
| ⑥プログラミング教室 (小学校低学年編、小学校高学年編、 中学校編) | | |

☆「ようこそわが校へ Welcome to our school」CMコンテスト 受賞結果

| 受賞名 | 学校名 | 学科 | タイトル | |
|--------|---------|-----------|-----------------|--|
| 最優秀賞 | 幡多農業高校 | 園芸システム科 | 植物に学ぼう 園芸システム科 |  受賞の様子 |
| 優秀賞 | 須崎総合高校 | 機械系学科機械専攻 | 機械専攻 | |
| 審査員特別賞 | 高知東工業高校 | 機械生産システム科 | 機械生産システム科の仲間達 | |
| | 高知海洋高校 | 海洋学科 | ～USA～その真価、体感せよ。 | |

※ CMコンテスト各作品動画については、下記のウェブサイトからご覧ください。



高知県公立高校産業教育PRイベント ウェブサイトはこちら。
<https://sites.google.com/g.kochinet.ed.jp/specialty-pr-event/home>



問い合わせ



高等学校課 定通・産業教育担当
TEL : 088-821-4846

Topics 4

第6回高知県特別支援学校技能検定を実施しました！

県では、特別支援学校で学ぶ生徒が作業学習等の授業を通して身に付けた技能等を、専門的な視点から評価及び認定する、高知県特別支援学校技能検定を実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響が心配されましたが、生徒が安心して検定に臨めるよう3密を避けるための工夫や消毒等の徹底を行い、予定どおり7月21日に幡多、8月3日に高知の2会場で【清掃部門】【接客部門】を開催しました。また、各校において【情報部門】の検定も実施することができました。

県内特別支援学校11校から138名の生徒の参加があり、検定本番では、どの生徒も緊張感を持ちつつそれぞれの受検種目に挑み、学校でしっかり取り組んできた力を出し切りました。また、昨年度は開催することができなかった、障害者雇用促進セミナーも高知労働局や企業の方の協力により、開催することができ、企業の方に特別支援学校の生徒が、検定に懸命に取り組んでいる様子を見学していただきました。



【清掃部門】



【接客部門】



【情報部門】

Topics 5

校名は高知県立日高特別支援学校「高知しんほんまち分校」です



県中央部の知的障害特別支援学校における児童生徒数の増加傾向による狭あい化等の課題を解決するために、旧高知江の口特別支援学校を改修して、新たに高知県立日高特別支援学校「高知しんほんまち分校」を令和4年4月に開校します。

新たな学校は、地域の企業と連携し、基礎的な職業教育に取り組むことを特色とする、就労に向けて力を入れる学校を目指します。

- 設置学部：中学部、高等部
- 校 区：中学部・・・高知市
高等部・・・高知市、南国市、香美市、香南市

今後、来年度の開校に向けて、入学する生徒が就労に向け意欲的に学べるよう教育課程の検討や連携企業の確保等に努めてまいります。



詳しくは特別支援教育課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/>



特別支援教育課 特別支援学校担当
TEL：088-821-4741

Topics 6

令和4年度全国高等学校総合体育大会「競技種目別大会ポスター原画」の募集期間を延長します！



現在募集中のインターハイ「競技種目別大会ポスター原画」について、新型コロナウイルス感染症の影響で学校教育活動に制限がかかっていたことから、製作期間を確保するために募集期間を延長します。

この機会に、さらに多くの学校からご応募いただきますようよろしくお願いいたします！

<応募〆切：令和3年10月1日（金）から11月1日（月）に延長！>



詳しくは四国総体2022公式ホームページをご覧ください。
<https://www.koukousoutai.com/2022soutai/>



保健体育課全国高等学校総合体育大会推進室
高校生活動・広報担当 TEL：088-821-8020



高知県教育の日「志・とさ学びの日」(11月1日)の推進について

本県では、毎年11月1日を高知県教育の日「志・とさ学びの日」、11月1日から7日までを「とさ学びの週間」と定め、県民の皆さまが教育について知り、考えていただくきっかけづくりの取組を行っています。

市町村教育委員会や各学校等においても、「志・とさ学びの日」に関連させて様々な取組を実施していただいているところですが、さらに、この日の趣旨の浸透を図り、教育的な風土づくりにつなげていくため、引き続き下記の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

(1) 関連行事への位置付け等について

主として11月前後(10月から12月)に開催される行事のうち、趣旨に合致するものを高知県教育の日「志・とさ学びの日」関連行事として位置付け、右記のロゴマークを看板や案内文書等に明示して周知いただくようお願いします。

なお、次年度の行事計画の立案にあたって、可能な範囲で11月1日から7日(とさ学びの週間)前後、または10月から12月での実施となるよう、ご検討をお願いします。



(2) 教育関連データの公表について

市町村の広報誌等に、各地域の教育関連のデータ(例:到達度把握調査、生活習慣、体力、読書の状況、子どもの心の状態、学校評価など)を可能な範囲で掲載していただき、住民の皆さまが地域の教育について知り、考える機会を提供していただくようお願いします。

高知県政150年関連行事について

県では、明治4年の廃藩置県から150年を迎えることを機に、本県の歴史・人物・出来事についての歩みを振り返り、県民の皆さまに郷土の歴史への関心を高めていただくことを目的として、県政150年記念事業「学校関連パネル展」などを開催します。

■ 学校関連パネル展 学びの記憶～明治から令和へ～

明治時代から現代までに撮影された学校に関する写真や、児童生徒が作成した地域の歴史などに関する探究学習等での成果物を展示します。

◆ 令和3年11月3日(水・祝)～11月10日(水)

場 所 オーテピア1階(11月8日(月)は休館)

展示内容 明治時代から現代までに撮影された学校に関する写真(県立学校)

◆ 令和3年11月11日(木)～11月30日(火)

場 所 オーテピア2階(毎週月曜日と第3金曜日は休館)

展示内容 ・児童生徒が作成した地域や学校の歴史などに関する探究学習等での成果物(大栃中学校、第六小学校、三原小学校)
・明治時代から現代までに撮影された学校に関する写真(市町村・県立学校)
・県民グラフ(県広報誌) など



県立高等女学校
(現在の高知丸の内高等学校)
明治36年当時の正門と職員

■ 文書と写真からたどる高知県の軌跡

県立公文書館で開催される「文書と写真からたどる高知県の軌跡」でも教育関連のパネルを展示します。

◆ 令和3年10月18日(月)～12月24日(金) 月曜～金曜の9時～17時

(※11月23日(火・祝)、12月19日(日)は開館します。)

場 所 公文書館1階展示室

展示内容 ・明治時代から現代までに撮影された学校に関する写真(県立学校)
・県民グラフ(県広報誌) など



詳しくは教育政策課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/>



問い合わせ 教育政策課 市町村・学校組織支援担当
TEL: 088-821-4568

「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」及び「第3期高知県教育振興基本計画」に基づく取組の情報を県民の皆さまにお知らせし、本県の教育課題の解決に向けた取組に対するご理解とご協力を得ることを目的として、「教育改革テレビ広報番組」を制作、放送します。

今回の番組では、教育大綱の改訂のポイント2「多様な子どもたちの社会的自立に向けた就学前から高等学校までの切れ目のない教育」の中から、「キャリア教育の充実」に関する取組を取り上げます。

県内の先生方や教育関係者の皆さまは是非、放送をご覧いただき、本県の取組の「現在」をご確認ください。また、児童生徒や保護者の皆さまにも放送予定をお知らせいただければと思います。

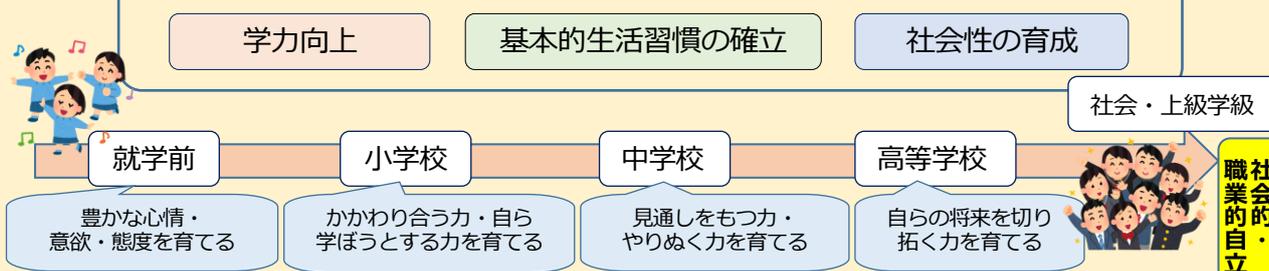


放送日時 **本放送:11月6日(土) 12:00~12:30、再放送:11月20日(土) 17:00~17:30** KUTV テレビ高知

高知のキャリア教育

「発達段階に応じて、就学前・小・中・高が連携してすすめる高知のキャリア教育」

高知のキャリア教育の3本柱



「高知のキャリア教育」の冊子は下記の URL からご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/careereducation.html>



教育政策課 教育企画担当
TEL : 088-821-4731

お知らせ



■高知県高校生津波サミットについて(11/14)

東日本大震災において当時中学生で被災経験をされた方の講演、実践校・実践委員による取組発表、取組についての意見交流等を実施します。

今回は、ズームによるオンライン形式での開催となります。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により内容を変更または中止する場合があります。

■高知県地域コーディネーター研修会の開催について(10/18、19、21)

県内の3地域にて高知県地域コーディネーター研修会を実施します。講師による話題提供や地域コーディネーターによる実践発表、グループでの情報交換等を通して「コーディネーターに今できること」を一緒に考えてみませんか。詳細は生涯学習課のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401>

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



高知県は持続可能な開発目標 (SDGs) に向けて取り組んでいます。

